

大きな方眼紙に、決められた色のキャップを貼っていくと、絵ができる!?

第2回 ペットボトルのキャップで絵を描く



キャップアートを作ろう!

お家を出たペットボトルのゴミからキャップを集めて、市民センターのロビーでキャップアートの作品づくりに参加しませんか?

展示終了後は、集めたキャップを「世界の子どもにワクチンを 日本委員会」へ提供し、世界へワクチンを送る支援活動につなげます。

第1回の結果は

施設利用者や地域の方々のご協力により、約11,200個(28kg)のペットボトルキャップが集まり、約13人分のワクチンに変わりました。

楽しみながら、支援につながるこの活動を続ける為、第2回を実施します。



制作期間：2018年4月29日～5月の開館日

時間：9時～22時

展示期間：完成～2018年6月中旬予定

場所：岸部市民センター1階ロビー

支援活動：2018年6月末頃に提供予定

今回のアートは吹田市のイメージキャラクター!



ポイント

アートづくりに参加されない方も、センター内に設置しているペットボトルキャップ回収ボックスへお持ちください。集まったキャップは作品づくりに利用し、展示後、支援活動に役立たせていただきます。

ペットボトルキャップ支援で
世界の子どもにワクチンを

<https://www.jcv-jp.org/donation/pbcap>

×



集められたキャップは粉碎処理され、家電製品などを作るためのリサイクル素材になります。そのため、キャップはキロ単位で売却することができ、その売却益を寄付することができます。普段捨ててしまうキャップでも、約2キロ(約860個)でポリオワクチン1人分相当の20円になります。(世界の子どもにワクチンを 日本委員会 HP から引用)

【問い合わせ】 岸部市民センター (指定管理者: 大阪ガスビジネスクリエイティブ)
【住所】 吹田市岸部南1-4-8 【TEL】 06-6317-1293